

平成30年9月 日

神奈川県内中学校長 様

神奈川県体操協会
会長 石原 敬久
神奈川県中学校体育連盟
会長 財田 信之

平成30年度 第6回神奈川県中学校新人体操競技大会要項

- 1 目的 神奈川県内の1, 2年生の中学生たちが、この大会を通じて正しい体操競技会を経験し、次年度に向けてより意欲的に日頃の部活動に取り組めるようにすることを目的とし、体力・気力の充実した心身共に健康な中学生の育成に努めようとするものである。
- 2 主催 神奈川県体操協会 神奈川県中学校体育連盟
- 3 後援 神奈川県教育委員会
- 4 主管 神奈川県中学校体育連盟体操専門部
- 5 期日 平成30年11月3日(土) 9:00～
- 6 会場 川崎市とどろきアリーナ
(住所: 〒221-0052 川崎市中原区等々力1-3 TEL: 044-798-5000)

7 参加資格

- 神奈川県中学校体育連盟に加盟の学校に在籍し、学校長が参加を認めた者
- 神奈川県体操協会に登録(団体加盟登録および選手個人登録)をした者
- 県選手権個人総合15位以内の者、及び全日本ジュニア体操競技選手権大会(Aクラス決勝を含む)に出場した者は除く
(上記内容を満たした1, 2年生とする)

8 参加人員

	横浜	川崎	横須賀	湘南	中	県西	県央	相模原	合計
男子	38	8	6	1	3	0	2	2	60
女子	27	4	6	6	4	1	5	7	60

9 競技種目

- 男子4種目 (ゆか・あん馬・跳馬〔とび箱〕・鉄棒)の4種目
- 女子4種目 (跳馬〔とび箱〕・段違い平行棒・平均台・ゆか)の4種目

10 採点規則および競技規則と方法

- 採点規則および競技規則

- ①日本体操協会制定2017年版男子採点規則、2017年制定2018年中学校男子適用規則
- ②日本体操協会制定2017年版女子採点規則、変更規則I
- ③今大会の特別規則は男子・女子ともに別に定める 神奈川県特別ルール

- 競技方法

- ①個人総合 4種目の自由演技の合計点により順位を決定する
- ②種目別 各種目の自由演技の得点により順位を決定する

11 表彰

個人総合・種目別選手権ともに、6位まで賞状、3位までメダルを授与する

12 引率および監督

- ①参加生徒の引率並びに監督は、当該校の校長・教員・部活動指導員に限るものとする。
部活動指導員が引率・監督を務める場合は、所定の「部活動指導員確認書(校長承認書)」一(様式2)に必要事項を記入し、県中体連事務局に提出する。なお、部活動指導員は他校の引率者並びに依頼監督にはなれない。

※部活動指導員とは、学校教育法施行規則第78条の2に示されている者をいう。

※引率者の特例

神奈川県中体連主催大会及び共催大会で、県内で開催する大会を対象とし、大会への参加にあたって、校長・教員・部活動指導員が引率できず、校長がやむをえないと判断した場合に限り、運動部活動における地域〔外部〕指導者の引率についての規定及び神奈川県中学校体育連盟監督・引率に関する規定により、校長が引率者として承認した地域〔外部〕指導者の引率を認める。

②監督は学校ごとに1名とする

③個人参加 各班のチームリーダーは、プログラムの一番上に記載された選手の監督があたる（但し、関係監督相互の協議によって、そのうちの1名があたってもよい）

1.3 申込方法

①方法 別紙参加費に必要事項を記入の上、下記申込先に10月9日（火）必着で申し込むこと。

②宛先 横浜市立あざみ野中学校 小島央亘
〒225-0011 横浜市青葉区あざみ野 1-29-1
TEL 045-902-4836 FAX 045-904-4054

③参加費 参加費は1名につき2,000円（含保険料 100円）とする。参加費の納入は大会当日に本部席で行うこと。

1.4 大会競技特別規則

①中学生の禁止技を行った場合は、その種目を0点とする

②監督以外の指導者（コーチ）が競技場内に立ち入る場合はコーチ申請書を申込時に提出し、大会本部の許可を得ること

〔男子〕ア) 跳馬の高さは1m25cmとする

イ) 試技は助走を始めた時をもって開始とし、演技は1回のみとする

ウ) 鉄棒の高さは2m65cm～2m75cm

エ) あん馬の高さは1m15cm とびつき台の使用は可とする

〔女子〕ア) 跳馬の高さは1m25cmとする

イ) 試技は助走を始めた時をもって開始とし、2回の演技ができ、高いほうの得点を決定点とする

〔共通〕ア) 跳び箱（高さは7段程度）の使用もできる

イ) セイフティーマットはゆか・あん馬以外の種目で利用できる

ウ) デッキは各校で準備する

1.5 その他

- ・男女とも上位8名が平成31年1月6日（日）に行われる県優秀選手強化練習会（会場：徳洲会スポーツセンターかまくら）への参加資格を得る。辞退の場合は下位の選手を繰り上げるので、大会当日までに参加の意思を確認しておくこと。
- ・事故や傷害の場合は、独立行政法人日本スポーツ振興センター法の範囲＋保険料とする。
- ・雑巾と体育館履きを持参すること。
- ・当日の班編成と時程は後日参加校にご連絡します。

中体連男子神奈川県ルール（Kルール）について

神奈川県中学校体育連盟体操専門部

○「2017年制定 2018年中学校男子適用規則」を受けて、中学校体育連盟が主催または共催する大会において採用する。（2018年4月より）

1 決定点の算出について

- ・技数に対する減点（ND）の減点を以下のように変更する。
- ・「難度」と「スモール a」をカウントし、決定点から減点する。

6技以上	-0.00
5技	-2.00
4技	-3.00
3技	-4.00
2技	-5.00
1技	-6.00
0技（演技をおこなう）	-8.00

※0点台を出さない（教育的配慮）

2 技の難度の確認

- ・難度認定の特例

鉄 棒	Ⅲ	足裏支持回転倒立	A難度
	Ⅳ	前方かかえ込み宙返り下り	A難度
		後方かかえ込み宙返り下り	A難度

- ・主な「スモール a」難度（実施の減点はある）

ゆ か	<ul style="list-style-type: none"> ・前転技群（前転、開脚前転、伸膝前転、倒立前転）1技まで ・後転技群（後転、開脚後転、伸膝後転、後転倒立）1技まで ・側方倒立回転 ・ロンダート
あん馬	<ul style="list-style-type: none"> ・四つ足（左入れ～右入れ～左抜き～右抜き）：逆も可 ・2つ目以降の横向き旋回（両把手、馬端、逆馬端でそれぞれ1つの技） ・2つ目の正交差、2つ目の逆交差（左右それぞれ1つの技） ・（馬端中向き）上向き下り
鉄棒	<ul style="list-style-type: none"> ・け上がり支持 ・懸垂前振りひねり（水平以下） ・後ろ振り上がり支持 ・両手を同時に持ち換える技 ・前方支持回転、後方支持回転 ・後方足裏支持回転振り出し下り

平成 30 年 4 月 13 日専門部会